



今宿小学校 学校だより



令和6年度 7月夏休み号 令和6年7月19日発行

7月は、登校日数としては14日間でしたが、暑さ、そして雨の降り方にドキドキする日々が続きました。プールでの水泳指導も無事終わり、それとともに雨が続く毎日となりました。今年度は市の事業により、3年生4年生の水泳指導3回に、市内のスイミングスクールより2名~3名の指導員を派遣いただきました。たくさんの目で子どもたちを見守り指導できるので、学校としても安心して水泳指導に取り組めました。子どもたちの楽しく、そして自分ができる範囲で水慣れしていく姿を見ることができました。7月2日からは、保護者の皆様にご来校いただき個人面談を実施させていただきました。時間に限りはございましたが、担任とご家庭で情報を共有しお子さんの成長を共に支えるためのお話ができただけかと思えます。お忙しい中お越しいただきありがとうございました。

第1回 今宿小学校 学校運営協議会 を開催しました

第1回今宿小学校学校運営協議会を7月4日(木)に開催しました。8名の方を委員としてお迎えし、学校からは担当教諭2名管理職2名が参加。委員12名の顔合わせとともに、学校教育目標の承認、授業参観とおして学校の様子を見ていただきました。今年度内に、4回実施予定です。地域と学校がより深くつながり今宿小学に通う子どもたち、今宿小学区に育つ子どもたちのために熟議を進めてまいります。

7月行事での子どもたち

夏休み前に、水泳指導の中で「着衣泳」に取り組みました。

「もしも、おぼれている人を見つけたら、みんなはどうする？」の問いに、「助ける。」という子どもの声。

「今日は自分たちでできる方法で助けることを、学んでいこう。」から始まりました

おぼれている人を助けようと泳いで助けにいくと、おぼれている人が必死にしがみつこうとして、助けに行った人が泳ぎの上手な人でも一緒におぼれてしまうこと等の話を聞き、そこで

おぼれている人を見つけたら、①ほかの人を呼ぶ ②浮くのに役立つようなものを近くに投げる。

もし自分がおぼれてしまったら、力を入れず「浮いてまつ」ことを学びました。

子どもたちは浮く練習に取り組みました。体に力が入ってしまうとなかなか浮けず、「耳まで水につかる感じ」「大の字になってゆっくり寝る感じ。」などのアドバイスを聞きながら、取り組む姿が見られました。「1分間浮いてみよう」の呼びかけに、シーンとなって一心に浮く姿が印象的でした。



明日から、夏休みです。

さて、明日から夏休みです。子どもたちは、保護者の皆様、地域の皆様に関わっていただくことが普段以上に多くなります。引き続き子どもたちの見守りをよろしく願いいたします。今年度は、7月に入り暑さに悩まされる一方で、水の事故も出ています。自然の力の恐ろしさ、そして自分を守ることの大切さを、休みに入る子どもたちには伝えました。再度、ご家庭でもお話いただくと助かります。よろしく願いします。

44日間の夏休み、子どもたちが伸び伸びと夏休みを過ごし、また一つ大きくなってくれること、そして9月2日に元気に会えることを願っています。素敵な夏休みをお過ごしください。